

令和5年度 自己評価の結果報告

東 高 殿 幼 稚 園

1. 本園の教育目標

充実した教育環境のもと、家庭では出来ない様々な体験を通して、明るく健康で、たくましい子、仲良くあそび、助け合える子、聞く力、話す力を持った子、よく考え判断し、行動できる子、豊かな感性と、創造力のある子に育てます。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

今年度は、収穫した野菜や果物の食育がより充実したものとなるよう取り組んでいく事にした。夏場の野菜は特に収穫時期が重なり、次々と食べこるを迎えるため、まずは学年単位で、せっかく収穫時期を迎えた野菜が無駄にならないよう、園庭での収穫の順番を綿密に打ち合わせ、年齢に合わせた調理の方法などを工夫して、子供たちが楽しく観察して、食べることができる環境を整えた。

3. 評価項目の達成および取り組み状況

評 価 項 目	取 組 状 況
教育課程・指導	今年度のカリキュラムでは環境の領域の充実を図ることにした。第2、第3運動場での観察や栽培の時間をしっかりと確保して、園児たちが生き生きと自由に遊ぶ中で、園庭にいる昆虫や季節の草花に興味や関心を持てるよう努める
防災・安全管理	各クラスの備品である防災頭巾を使つての避難訓練は月1回確実に実施して、さらに交通安全教室も警察の方々が来園して実施している。保護者が来園する行事に際しても、門でのチェックを確実に行った上で、運動会では警備保障の会社からガードマンの派遣も要請している。
保護者との連携	新学期が始まる4月には親子遠足を実施して、クラスの保護者の親睦を深めると共に、毎学期の個人懇談の他に毎月の誕生会を実施している。更にクラス単位で動画の配信を行い、保育の様子を詳しく伝えている。
環境の整備	園児用トイレを乾式に改装して、より清潔な環境で快適に使用できるようにした。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の評価結果

重点的に取り組む課題について、教職員がよく理解し、積極的に取り組んでいる。教育環境の整備も着々と進み、良好な保育環境が保たれている。

5. 今後取り組む課題

園を取り巻く環境や園児の実態に即した、より良い指導計画の編成、さらに充実した教育環境となるよう惜しみない努力を続ける。

6. 学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められる。

7. 財務状況

公認会計士監査により適正に運営されていると認められている。